



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月13日

上場会社名 オイシックス・ラ・大地株式会社

上場取引所 東

コード番号 3182 URL <http://www.oisixradaichi.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）高島 宏平

問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部本部長（氏名）山中 初（TEL）03(6867)1149

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		EBITDA(※1)		親会社株主に帰属する四半期純利益(※3)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16,265	△3.5	543	△11.0	755	△6.6	270	△49.7
2019年3月期第1四半期(※2)	16,853	75.5	610	331.2	808	152.2	537	638.7

（注）包括利益 2020年3月期第1四半期 240百万円（△55.0%） 2019年3月期第1四半期 535百万円（636.7%）

（※1）EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

（※2）前年同期（2019年3月期第1四半期）の業績には、当時連結子会社であったらでいっしゅぼーや株式会社（2月決算、2018年10月に吸収合併）の4ヵ月間の損益（2018年3月1日から6月30日まで）を含んでおり、2018年3月の損益を除外した3ヵ月間の業績と比較すると、売上高は6.6%の増加、営業利益は0.5%の増加、EBITDAは2.3%の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は42.0%の減少となります。

（※3）前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、らでいっしゅぼーや株式会社の法人税等の計算上、多額の減算調整により税務上の所得金額が小さくなり、かつ、同社では繰延税金資産の計上を行っていないことから法人税等の費用負担額が抑えられたことなどの特殊要因により、通常よりも利益率が上昇しておりました。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	8.05	7.98
2019年3月期第1四半期	16.20	15.88

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	22,739	12,750	56.0
2019年3月期	22,749	12,505	54.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2020年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年3月期（予想）	ー	0.00	ー	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		EBITDA		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	9.3	2,200	△4.9	3,200	1.4	1,000	△58.1	29.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	33,641,316株	2019年3月期	33,595,156株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,780株	2019年3月期	3,780株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	33,611,321株	2019年3月期1Q	33,167,229株

(注) 当社は2018年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数(1Q)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。